

岡本鋸加工所

岡本鋸加工所は、創業以来60年余の歴史を持ち、鳥取県東部地区の製材業者を中心として帯鋸（オビノコ）の加工を行っている。



当社の 強み・特徴

同業他社も地区内に2～3社しか存在しなくなり、歴史ある当社の帯鋸加工技術やメンテナンス力が無くては、製材業の存続に関わる、重要なカギとなっている。

事業計画名 ステラスト・ハイス溶着の自動化

帯鋸加工業の生き残りと販路開拓をかけた帯鋸自動溶着機の導入

【計画の概要】 製材業向け帯鋸において、消耗工具費の削減、原材料の歩留まり向上、全行程の作業時間の削減が業界並びに当社にとって大きな課題となっていた。これらの問題解決のために新規設備の導入を行い、帯鋸の安定供給、品質向上の実現を目指す。

本事業の取組内容・概要

●設備導入のきっかけ

■業界の課題

▶業務を展開するにあたり、消耗工具費、原材料の歩留まり、全行程の作業時間の長時間化が大きな課題となっており、これは製材業も同様の課題を抱えていた。

■新規開拓の課題

▶発注先である製材業者の減少が著しく、新たな販路を開拓しないと生き残れない。そのため地域外の販路開拓には高精度の鋸歯製作機械導入が必要となっている。

●設備導入の意義

■技術者不足を解消

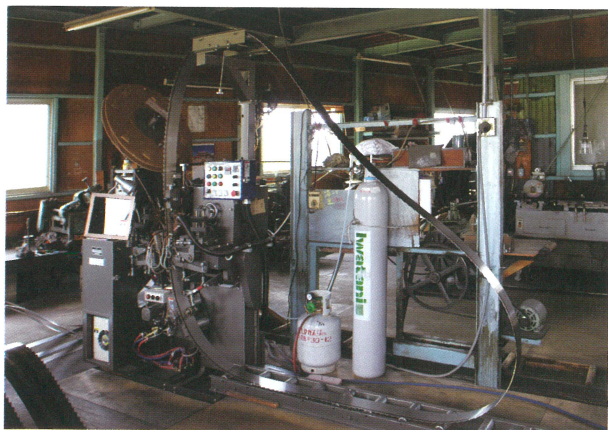
▶ステライト加工は難易度が高く、加工作業を自動化することは熟練技術者不足の帯鋸加工業において大きな意義がある。

■設備導入の期待

- ▶消耗工具費の削減
- ▶原材料の歩留まり向上
- ▶作業時間の半減
- ▶加工製品の品質向上で顧客満足度が高い

●導入設備

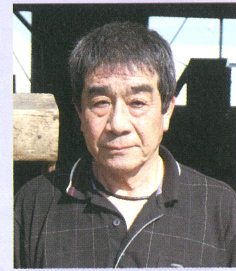
機械装置名	利用方法
ステライト・ハイス帯鋸自動溶着機	高精度・高性能のステライト鋸歯製作に活用



▲新たに導入したステライト・ハイス帯鋸自動溶着機

企業DATA

- 事業者名 岡本鋸加工所
- 代表者名 代表 岡本 輝美
- 設立年月日 昭和30年1月5日
- 所在地 〒680-0947 鳥取県鳥取市湖山町西4丁目304
Tel.0857-28-3385 Fax.0857-30-4485
E-mail : raul@infosakyu.ne.jp
- 従業員数 2名(平成27年7月末時点)
- 業務内容 金属製品製造業・製材用鋸目立て・加工・製材機修理



代表 岡本 輝美

本事業の成果

●事業の概要とその成果

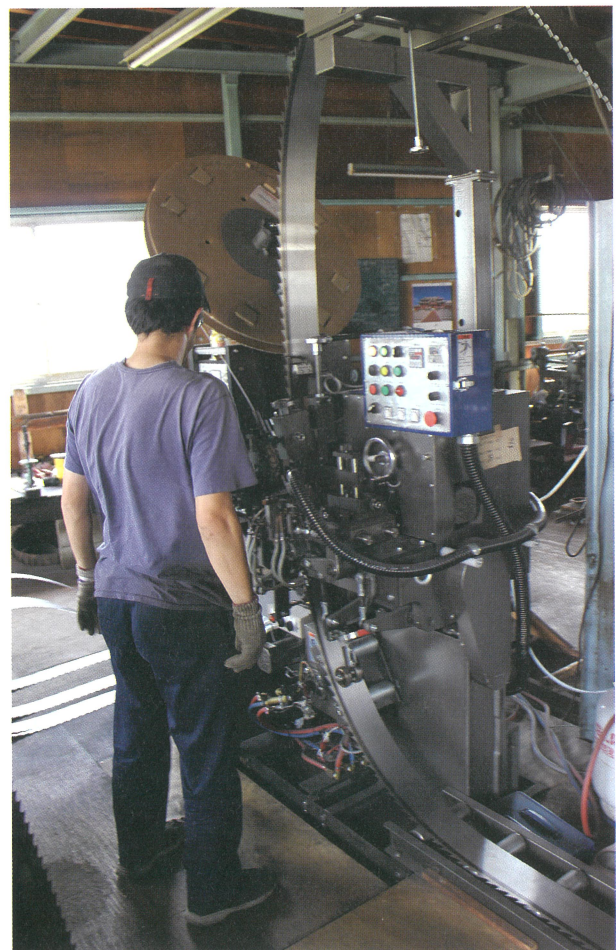
- ▶ 消耗工具費の削減
ステライト棒・砥石の使用料が半減
- ▶ 原材料の歩留まり向上
- ▶ 作業時間の半減

■ハイス溶着作業工程が3時間短縮

- ▶ 加工製品の品質向上
製作した板材、角材は強化・精密化し、仕上がり度も高く二次加工が不要となり、JIS適合の製品が製造可能となった。



▲左上が溶着後、右下が溶着前の鋸歯



▲自動的に溶着するため作業時間が半減



▲左がハイス加工後の鋸歯で切断した断面(右は切断前)

今後の展開と展望

●売上目標

5年後には生産・販売額の倍増を目指す。

●新規市場開拓

鳥取県中西部、兵庫県北部等の遠隔地の新規市場を拡大。